

第1章 概要

調査概要

宇部市域は、東は山口市と吉敷郡、西は小野田市と厚狭群に接しており、南北に約 20 km と長く延び、北は小野の北で美祢郡と境界を有し、南は周防灘に面している。

本市では、平成 8 年 10 月に「宇部市環境基本計画」を策定するための基礎調査として、自然環境調査を実施し、平成 10 年 1 月に報告書としてとりまとめた。しかし、この調査は調査期間が 11 カ月と短かったため、調査地域を（イ）小野湖周辺地域、（ロ）霜降山地域、（ハ）東部海岸地域の 3 地域に限定したために「宇部市の保全すべき自然調査報告書」としては不十分であった。そこで、平成 11 年 4 月より 4 年間にわたって本市の自然環境の補足調査を実施した。

(1)調査目的

本調査は、前述の平成 10 年 1 月にまとめられた「宇部市の保全すべき自然環境調査報告書」に引き続き、平成 11 年度から 14 年度までの 4 年間に調査した本市全域の保全すべき自然を明らかにし、各種の開発行為等における環境配慮事項を含め、今後の自然環境の保全のための基礎データとすることを目的としたものである。

(2)調査対象

今回の調査は、4 年間にわたる調査について本市全域を南部・北部・中部・東部の 4 地域におよそ区分し、以下の分野ごとに調査を実施した。

- （ア）地形及び地質の状況
- （イ）植生と植物相の状況
- （ウ）昆虫の生息状況
- （エ）淡水魚類の生息状況
- （オ）鳥類の生息状況
- （カ）哺乳類、爬虫類、両生類の生息状況

(3)調査期間

調査期間は平成 11 年 4 月から平成 15 年 3 月までの 4 年間とし、平成 15 年度はこれらの調査結果をもとに補足調査を行った。

宇部自然環境調査研究会

(4)調査者

調査者氏名	所属・役職	担当分野
島 徹 史	山口大学工学部名誉教授	第2章 地形・地質
末 広 雄 次	宇部自然保護協会副会長	第3章 植物
後 藤 和 夫	日本鱗翅学会評議員	第4章 昆虫（蝶類）
原 隆	日本蜻蛉学会会員	第4章 昆虫（蜻蛉類）
(故)藤 岡 豊 酒 井 治 己	山口大学名誉教授 独立行政法人水産大学校 教授	第5章 淡水魚類
原 田 量 介	宇部野鳥保護の会副会長	第6章 鳥類
村 田 満	多々良学園高等学校教諭	第7章 哺乳類・爬虫類・両生類

(5)報告書の編集

報告書の編集に当たっては、自然環境調査研究会（会長：島徹史）の各分野の専門家に調査を委託し、第2章から第7章までについて、各分野の調査者から提出された調査概況、調査結果及び意見、提言などの報告書をもとにとりまとめたものである。

協力者一覧

洪 谷 五 郎	大 木 克 行
(故)岡 国 夫	田 中 馨
塩 見 隆 行	田 中 伸 一
田 所 直 樹	上 田 丞
真 崎 久	高 橋 洋
松 崎 秀 人	崖 登 司 之
椋 木 博 昭	吉 富 彰 子